

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 テクニカル電子株式会社

コード番号 6716 URL <http://www.technical-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 本房 周作

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 八子 将

TEL 03-3762-5152

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,287	△13.7	82	△53.7	53	△64.9	16	△87.5
24年3月期第1四半期	1,491	3.9	177	56.0	151	65.4	132	90.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 52百万円 (△62.8%) 24年3月期第1四半期 141百万円 (58.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.08	—
24年3月期第1四半期	16.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	10,399	2,031	19.5	253.11
24年3月期	10,591	2,042	19.3	254.55

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,031百万円 24年3月期 2,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期(予想)の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	△10.0	120	△68.9	70	78.9	20	△92.8	2.49
通期	5,500	△1.0	450	△29.9	350	△32.8	180	△62.8	22.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	8,038,100 株	24年3月期	8,038,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	13,426 株	24年3月期	12,926 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	8,024,734 株	24年3月期1Q	8,025,811 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「経営成績に関する分析」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P.3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P.3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P.3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P.2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P.2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P.3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	P.3
4. 四半期連結財務諸表 .....	P.4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P.6
四半期連結損益計算書 .....	P.6
四半期連結包括利益計算書 .....	P.7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P.8
(4) セグメント情報等 .....	P.8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P.9
(6) 重要な後発事象 .....	P.9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要に支えられ、緩やかに持ち直しつつあるものの、長期化する円高や原油高等の影響、欧州の政府債務危機の影響など、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中で当社グループは駐車場機器及び電子機器部品の開発・販売に加え、施設園芸ハウス向けヒートポンプ空調を始めとした農事用商品の販売を行い、売上及び利益の向上に努めてまいりました。

当社の主力事業である駐車場関連事業は、駐車場運営事業が概ね好調であったものの、駐車場機器事業は前年同期の車両等の入退出認証システムの大口案件があった分を補えず減収となりました。また、電子機器部品事業のモニタ、ディスプレイの電子機器およびソケット、コネクタの電子部品並びにデジタルカメラ、携帯電話、自動車部品用プレス部品の売上は、当社連結子会社E P E (Thailand) Co., LTD. (12月決算会社) が昨年10月のタイ王国での豪雨の影響で浸水被害を受け一時操業を停止した影響が依然残っていることから低調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績の売上高は12億8,729万円(前年同期比13.7%減)となりました。生産の効率化や経費削減等、原価低減を積極的に推進しましたが、損益面につきましては、営業利益は8,232万円(前年同期比53.7%減)、経常利益は5,319万円(前年同期比64.9%減)、四半期純利益は1,666万円(前年同期比87.5%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (駐車場運営事業)

「駐車場運営事業」につきましては、直営駐車場の収益向上に努めました結果、売上高は4億8,178万円と前年同期と比べ2,567万円(5.6%)の増収となりましたが、新設直営駐車場の原価負担増によりセグメント利益(営業利益)は7,860万円と前年同期と比べ532万円(6.3%)の減益となりました。

#### (駐車場機器事業)

「駐車場機器事業」につきましては、パーゲート式全自動パーキングシステム“とめタロー”とロック板式集中精算管理システム“TPC-MP200”を中心に拡販を図りましたが、前年同期に車両等の入退出認証システムの大口案件があった分を補えず減収となり売上高は減少いたしました。その結果、売上高は3億5,081万円と前年同期と比べ、1億3,555万円(27.9%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は4,287万円と前年同期と比べ、6,087万円(58.7%)の減益となりました。

#### (電子機器部品事業)

「電子機器部品事業」の電子機器につきましてはLCDモニタの販売、電子部品につきましてはカスタム品コネクタの販売、各種プレス部品につきましてはデジカメ・携帯電話・HDD用部品、自動車用部品の拡販を図りました。しかしながら電子機器のCRTモニタと電子部品の売上高が減少したことと、当社連結子会社E P E (Thailand) Co., LTD. (12月決算会社) が昨年10月のタイ王国での豪雨の影響で浸水被害を受けプレス部品の操業を一時停止した影響で生産が従来の30%程度であったことなどから、売上高は3億2,277万円と前年同期と比べ1億2,757万円(28.3%)の減収となり、原価低減(粗利率改善)等を積極的に推進しましたが、セグメント利益(営業利益)は348万円と前年同期と比べ3,713万円(91.4%)の減益となりました。

#### (不動産賃貸事業)

「不動産賃貸事業」につきましては、平成22年10月に賃貸業の収益力を図る目的で購入いたしましたKMMビルの売上が貢献した結果、売上高は8,237万円と前年同期と比べ21万円(0.3%)の増益となり、セグメント利益(営業利益)は4,784万円と前年同期と比べ163万円(3.5%)の増益となりました。

(その他)

その他(アグリ事業等)は、ハウス栽培用ヒートポンプ空調等の農事用商品の拡販を推進しました。その結果、売上高は4,955万円と前年同期と比べ3,293万円(198.1%)の増収となりましたが、セグメント損失(営業損失)は1,053万円と前年同期と比べ343万円(48.5%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、103億9,941万円(前連結会計年度比1億9,230万円減)となりました。

流動資産につきましては、たな卸資産が増加したものの、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金が減少したこと等により、34億4,474万円(前連結会計年度比2億1,487万円減)となりました。

固定資産につきましては、特記すべき重要な増減はありませんでした。結果としまして、69億5,466万円(前連結会計年度比2,257万円増)となりました。

負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、83億6,829万円(前連結会計年度比1億8,060万円減)となりました。

流動負債につきましては、流動負債その他が減少したこと等により、33億5,904万円(前連結会計年度比5,363万円減)となりました。

固定負債につきましては、長期借入金及び固定負債その他等が減少したことなどにより、50億924万円(前連結会計年度比1億2,697万円減)となりました。

純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、20億3,112万円(前連結会計年度比1,169万円減)となりました。為替換算調整勘定が増加したものの、剰余金の配当により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月21日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,578,207	2,368,580
受取手形及び売掛金	470,955	431,061
たな卸資産	291,881	324,057
その他	329,694	331,564
貸倒引当金	11,114	10,516
流動資産合計	3,659,624	3,444,747
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,124,354	2,104,493
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	506,086	514,232
土地	3,753,074	3,755,967
リース資産(純額)	35,730	32,157
建設仮勘定	23,329	71,054
有形固定資産合計	6,442,574	6,477,905
無形固定資産		
のれん	238,102	230,923
その他	13,225	14,708
無形固定資産合計	251,328	245,631
投資その他の資産		
その他	251,155	244,342
貸倒引当金	12,959	13,209
投資その他の資産合計	238,196	231,133
固定資産合計	6,932,099	6,954,669
資産合計	10,591,724	10,399,417
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	324,647	337,990
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
短期借入金	2,412,541	2,419,832
未払法人税等	135,586	23,951
引当金	880	120
その他	439,027	477,151
流動負債合計	3,412,683	3,359,046
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	3,221,485	3,122,845
退職給付引当金	44,569	45,373
役員退職慰労引当金	353,127	353,838
その他	1,217,037	1,187,191
固定負債合計	5,136,219	5,009,248
負債合計	8,548,903	8,368,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	410,308	362,772
自己株式	3,609	3,702
株主資本合計	1,695,984	1,648,356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,569	9,067
土地再評価差額金	445,637	445,637
為替換算調整勘定	92,241	53,814
その他の包括利益累計額合計	346,826	382,756
少数株主持分	10	10
純資産合計	2,042,821	2,031,122
負債純資産合計	10,591,724	10,399,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,491,595	1,287,299
売上原価	1,051,235	983,424
売上総利益	440,359	303,874
販売費及び一般管理費	262,524	221,553
営業利益	177,834	82,321
営業外収益		
受取利息	69	404
受取配当金	177	258
為替差益	284	-
受取手数料	538	851
貸倒引当金戻入額	4,801	348
その他	503	1,393
営業外収益合計	6,375	3,255
営業外費用		
支払利息	31,649	28,904
為替差損	-	2,728
その他	1,036	750
営業外費用合計	32,686	32,384
経常利益	151,523	53,192
特別利益		
固定資産売却益	-	113
特別利益合計	-	113
特別損失		
固定資産除却損	667	2,153
災害による損失	1,039	-
訴訟関連損失	-	1,294
特別損失合計	1,706	3,447
税金等調整前四半期純利益	149,817	49,858
法人税、住民税及び事業税	2,387	19,564
法人税等調整額	14,605	13,628
法人税等合計	16,993	33,193
少数株主損益調整前四半期純利益	132,823	16,665
少数株主利益	0	0
四半期純利益	132,823	16,665

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	132,823	16,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	903	2,497
為替換算調整勘定	9,329	38,427
その他の包括利益合計	8,425	35,929
四半期包括利益	141,249	52,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,249	52,595
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器部 品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	456,105	486,364	450,349	82,154	1,474,973	16,621	1,491,595
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	456,105	486,364	450,349	82,154	1,474,973	16,621	1,491,595
セグメント利益 又は損失( )	83,927	103,748	40,625	46,215	274,517	7,091	267,425

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アグリ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	274,517
「その他」の区分の利益	7,091
全社費用(注)	89,591
四半期連結損益計算書の営業利益	177,834

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器部 品事業	不動産賃貸 事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	481,781	350,814	322,778	82,371	1,237,745	49,553	-	1,287,299
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	2,794	-	-	2,794	-	2,794	-
計	481,781	353,608	322,778	82,371	1,240,539	49,553	2,794	1,287,299
セグメント利益 又は損失( )	78,600	42,871	3,488	47,845	172,805	10,530	79,954	82,321

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アグリ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	172,805
「その他」の区分の利益	10,530
セグメント間取引消去	2,794
全社費用(注)	77,160
四半期連結損益計算書の営業利益	82,321

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。